

③ NET

新座市の英会話の先生はAETとALT。Assistant English teacher とAssistant language teacherです。いずれにしてもアシスタントという名前が付くネイティブですが、要するに一人では授業ができません。ところが犬山市は違います。犬山市の英会話の先生達はNETと呼ばれています。Native English teacherです。そのNETが一人で授業をしていくのです。NETの給料は月に44万円。新座に比べるとはるかに高く感じますが、新座市の英会話は基本的には二人ですから、それを考えると安いですね。NETは授業も部活動も掃除も他の先生と同じようにして、夏休みも給料は支給されます。こうして優秀な先生が集まってくるのです。犬山市の中学生の英語の成績は全国平均をはるかに上回っています。

③ 教育長と教育委員会

テレビで「たけしの日本教育白書」を見た人も多いでしょう。あの番組に登場し、教育委員会は学校現場を支援する立場です。」と発言したのが、瀬見井教育長です。犬山の先生達、子ども達の力を信じて力一杯応援しているのです。その教育長の机の上を見てビックリ! もの凄いや量の本が山積みとなっていました。間違っていると思ったら文部科学省や県教委の方針にも従いません。自分達の教育に対する信念を貫き通します。そして、その主張は実に筋が通っているのです。僕は犬山市を視察して、それを肌で感じてきました。こんな教育委員会が日本にあったんだ! 僕は感動で胸がいっぱいになりました。



意気投合した教育委員会指導課長の滝誠先生。頭の格好も考え方も僕と似ていてビックリ!

たかやんのプロフィール

本名たかむらともや。東京都新宿区生まれ。新宿区立西戸山中学、都立石神井高校を経て北海道大学へ。大学3年の時、朝日新聞の「今学校で!」を読み、教師になることを決意する。1977年から五中・六中・二中で授業(理科・国語・英語・数学・体育)にクラスに、そしてテニスに燃えた2年間を過ごし退職。2000年2月、市議会議員選挙で9768円で戦い975票で落選。2004年2月の選挙でも、お金をかけずに戦い1272票で初当選。2008年も同様に、1433票で当選。2期目に入る。どの政党にも、どの会派にも属せず一人会派「語る会」で、しがらみのない発言をし続けている。また議会を離れたところでは「たかやん塾」で小中学生・高校生と共に歩んでいる。石神・片山小と六中では障がい者支援団体「よこ糸をつむぐ会」のメンバーとして活動。「黒目川川づくり懇談会」に「いざ教育委員会」代表。石神3丁目在住。母と妻子の4人家族。趣味はテニス・サッカー・囲碁・将棋・読書・音楽・川掃除。クルム伊達公子・小野伸二・藤沢秀行・羽生善治・倉本聡・トム・ハンクスのファン。

詳しくは [たかやんの応援団](#) で [検索](#)

たかやんの連絡先

自宅 042-456-8869

携帯 090-6497-5737

〒352-0033 新座市石神3-19-32-106